

2021年 6月 (株)三越伊勢丹ホールディングス 国内百貨店事業 売上速報



三越伊勢丹ホールディングス

2021年7月1日

■2021年4月から収益認識基準の適用がスタートいたしました。売上速報・売上確報で開示する国内百貨店事業の売上につきましては従来の総売上高で開示いたします。

国内百貨店事業 売上

(株)三越伊勢丹 店舗	前年比	4月 - 6月累計
伊勢丹新宿本店 店頭	113.4%	203.9%
三越日本橋本店 店頭	106.0%	178.5%
三越銀座店	112.5%	221.3%
伊勢丹立川店	87.6%	160.4%
伊勢丹浦和店	92.0%	206.9%

	前年比	4月 - 6月累計
(株)三越伊勢丹 計 ①	107.3%	195.9%

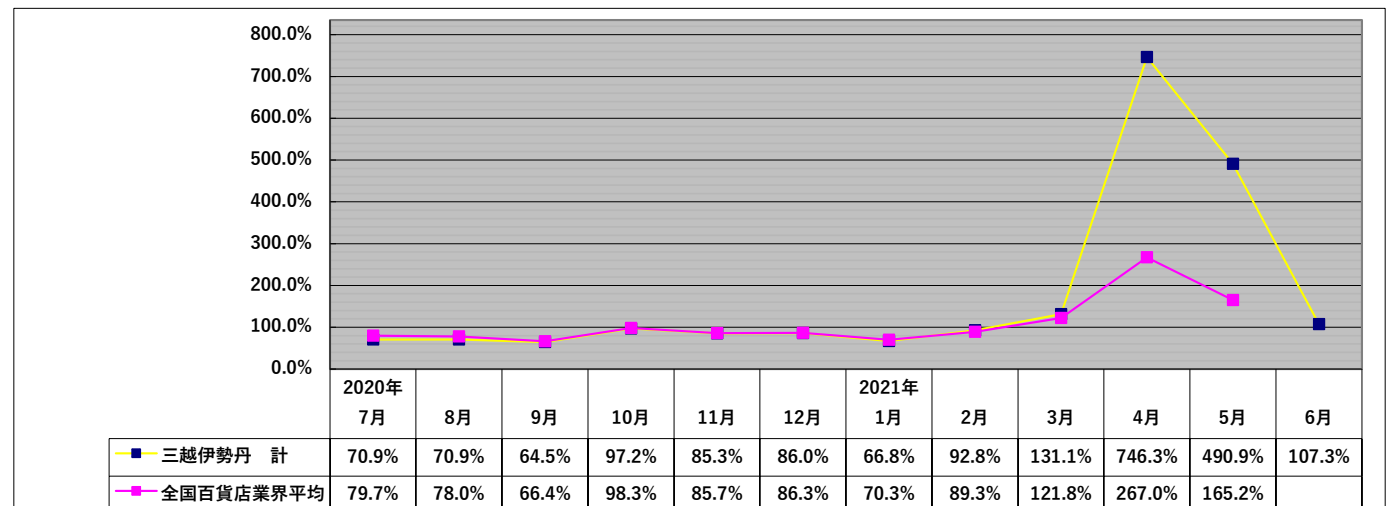
グループ百貨店事業会社	前年比	4月 - 6月累計
札幌丸井三越	86.1%	153.3%
函館丸井今井	75.9%	120.7%
仙台三越	98.1%	136.4%
新潟三越伊勢丹	99.1%	149.4%
静岡伊勢丹	106.5%	150.3%
名古屋三越	90.0%	135.7%
広島三越	87.9%	131.7%
高松三越	106.1%	156.2%
松山三越	61.3%	70.0%
岩田屋三越	99.8%	156.7%

	前年比	4月 - 6月累計
国内グループ百貨店 計 ②	94.4%	144.9%

	前年比	4月 - 6月累計
国内百貨店 計 (①+②)	101.8%	169.6%

過去1年間の月別売上高（前年比）推移 [三越伊勢丹・全国百貨店業界平均]

※数字は速報値です。三越伊勢丹計は既存店計の実績です。



概況

- 首都圏はじめ多くの地域の店舗では、これまで営業時間短縮および一部売場の休業を実施していたが、6月1日から平日は全館通常営業・土日は一部売場の休業、21日以降は土日も通常営業（レストランのみ20時までの営業時間短縮を継続）とし、売上は前年を上回った。売上の前々年比では(株)三越伊勢丹計およびグループ百貨店計、合わせた国内百貨店計も約8割であった。
- 顧客ロイヤルティの高いラグジュアリーブランドや希少性が高いデザイナーズブランド等、高付加価値な商品へのニーズが継続して高く、伊勢丹新宿本店を中心に時計や宝飾、ハンドバッグが好調を維持。また、両本店で巣ごもり需要も引き続き高く、家具や酒類などの自宅での時間を充実させるアイテムも健闘すると同時に、季節の移り変わりから、カットソーやヘアアクセサリなどの夏物MDの動きが本格化した。6月25日より一斉開催したクリアランスセールも足元では、五月雨式に開催した前年同期間比で約1.1倍と推移。三越伊勢丹オンラインストア（ギフトEC含む）の売上は前年比約1.1倍、前々年比約1.5倍と、スペシャルセールでの購買が下支えしている。
- 免税売上は、主要3店舗における前年6月実績の反動が大きく国内百貨店合計で前年実績を上回った。

お問い合わせ先

【三越伊勢丹ホールディングス 広報担当】TEL：03-6730-5003

【三越伊勢丹ホールディングス IR担当】TEL：080-1154-4464 / 090-8593-0515